

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	高槻市立療育園(放課後等デイサービス)			
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日 ～ 令和7年3月3日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1 5 名	(回答者数)	1 1 名
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日 ～ 令和7年3月3日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月21日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	設備や器具等療育に関することが充実し、一人ひとりの状態に応じた受け入れができています。利用児は通園事業の卒園児が多く、移行がスムーズです。園内には相談支援事業や外来リハビリ事業も展開されており、相談支援との情報共有もしやすく、リハビリの担当者からも助言等をもらいやすいという利点があります。	誰もが安心して利用できるよう、設備や器具等の安全点検や清潔を保つことは意識的に取り組んでいます。相談支援員やリハビリの担当者と情報共有することで、一人ひとりの生活に即した支援を行うことに努めています。	経年劣化したものの整理や買い替えなどを進めています。器具や道具を使いこなしていくための研鑽や、こどもたちが楽しめるような遊具や活動の教材研究にも努めていきます。
2	曜日固定制で実施し、利用メンバーが年間を通してほとんど変わらないため、こどもたちが友達や集団を意識しやすいです。集団で活動する場面も大切にしており、人との関わりが学べる機会が多くあります。何よりこどもたちが通所を楽しみにしています。	各曜日の特徴に合わせて、設定を変えるなど活動内容の取り組み方を工夫しています。こどもたちが活動の主役になれるような取り組み方を模索しています。	長期休暇や学校休業時などの開所時間のあり方について、今後検討を行っていきます。
3	姿勢の管理や身体を動かすこと、歩くことなど、身体機能の維持や発達促進に意識的に取り組んでいます。夏休みにはプールあそび等も実施しています。	一人ひとりの身体の状態に合わせて、姿勢管理には特に留意しています。椅子や座位保持装置など、成長や変化に応じて対応するようにしています。身体を動かすことにも意識的に取り組むようにしています。	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定期的な通信やホームページ等で活動概要や行事予定などの情報を伝えていくこと。	個人情報保護しながら情報を伝えていくことの難しさから実施できていない。	できる範囲から、定期的な通信を始められればと思います。
2			
3			